

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月15日

計画の名称	地域に根ざした都市公園施設の再整備											
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	天城町											
計画の目標	<p>天城町総合運動公園は、本町唯一の都市基幹公園として平成2年に供用開始して以来、町民の健全な心身を育む場や交流活動（各種地方大会）の拠点公園として利用されてきた。また近年新たなスポーツ拠点として実業団・大学等の合宿地や全国規模のトライアスロン大会の会場等、島外からの利用者にも評価を高めてきており全国的に注目を集めているところである。平成24年度から28年度までの整備計画により改善がなされてきたところであるが、公園機能面では満足されていない状況にある、特に子供たちへの配慮が懸念されることである。このため、公園内運動施設及び遊戯施設等の改築、改修、更新を進めることにより、高齢者から子供までを含めた町内外の利用者に対し安心安全で快適な憩いの空間形成を目指すものである。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	250	A	250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	天城町総合運動公園における年間利用者数の実績 天城町総合運動公園利用者数の実績	12000人	13500人	15000人
2	高齢者から子供までを含めた利便性、快適性の整備率（遊戯施設整備率） 公園の設置状況、公園施設の整備状況（遊戯施設工）をもとに算出する。 (遊具の整備率) = (長寿命化計画健全度D判定改築、改修遊戯施設数) / (長寿命化計画健全度D判定の遊戯施設数(3都市公園))	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

天城町建設課

事後評価の実施時期

令和4年度

公表の方法

町のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

遊戯施設等の改築を行うことで、安全・安心で利用できる憩いの公園空間を形成できた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き、長寿命化計画に基づき、計画的な施設改築を進め、公園利用者の利便性向上を図り、安全・安心で快適な都市公園づくりに努めていく。

